

■特別会計の状況【表3】

(単位：千円)

区 分		現計予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険 特 別 会 計		1,406,000	587,789	41.8%	573,103	40.8%
後期高齢者医療 特 別 会 計		159,200	69,776	43.8%	37,553	23.6%
介 護 保 険 特 別 会 計		1,055,348	492,981	46.7%	432,490	41.0%
簡易水道事業 特 別 会 計		95,600	40,818	42.7%	35,113	36.7%
公共下水道事業 特 別 会 計		368,800	190,284	51.6%	165,636	44.9%
農業集落排水 事業特別会計		74,500	34,932	46.9%	32,672	43.9%
水道事業 会計	収益の収入	247,432	125,066	50.5%	—	—
	収益の支出	215,366	—	—	63,602	29.5%
	資本の収入	502,430	2,141	0.4%	—	—
	資本の支出	896,820	—	—	705,089	78.6%

■基金の状況【表4】

(単位：千円)

基 金 名	25年9月30日現在
財 政 調 整 基 金	768,842
高 額 療 養 費 貸 付 基 金	3,226
土 地 開 発 基 金	294,000
国 民 健 康 保 険 基 金	79,744
養護老人ホーム福祉事業基金	324
減 債 基 金	74,660
杉 原 千 畝 記 念 基 金	8,601
新丸山ダム対策基金	55,604
地 域 福 祉 基 金	220,311
ふるさと水と土基金	10,136
吉田茂国際交流基金	86,029
明日のまちづくり基金	635,188
介護給付費準備基金	46,357
介護従事者処遇改善基金	0
収入印紙等購買基金	500
八百津地区排水路整備事業基金	100,008
合 計	2,383,530

※町民1人当たり約19万9千円【9月末現在】

■町債と基金

道路や下水道など、生活基盤の整備には一度に多額の費用が必要となります。町債は、こうした公共施設整備のために県知事の同意を得たうえで、国や金融機関から借り入れできる町の資金です。

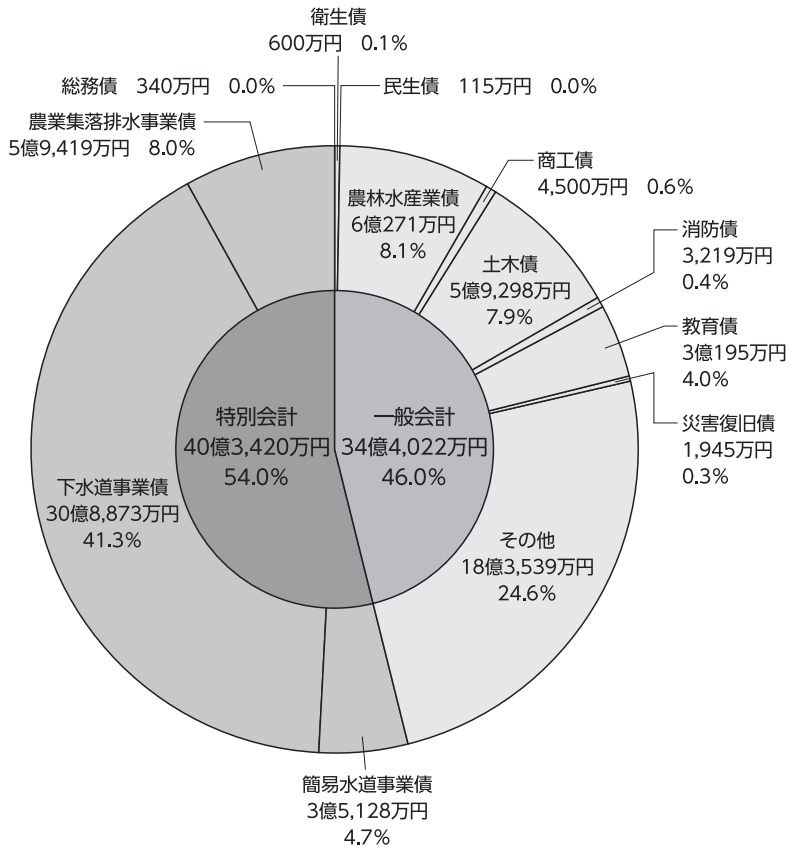
町債は目的（用途）別に分けられ、学校建設の町債であれば教育債、町道整備のための町債であれば土木債となります。

今年9月末の町債元金残高（右表）は、一般会計・特別会計合わせて74億7,442万円となり、町民1人当たり（平成25年9月末現在人口11,980人）に換算すると約62万4千円となります。

一方、家計の貯金にあたるのが町の基金です。基金には、財源不足を補う財政調整基金や町の借金返済に充てられる減債基金、ある特定の事業に使われる特定目的基金があり、9月末現在の基金の積立額は約23億8,353万円で町民1人当たりでは約19万9千円となります。

■町債の借入状況 現在高：74億7,442万円

※町民1人当たり約62万4千円【9月末現在】（昨年度は64万5千円）



■お問い合わせ 役場2階 総務課 財政係 ☎43-2111(内線2214)
※予算書・決算書などは、総務課で閲覧できます。